令和4年9月6日

瀬谷中だより 9月号



<学校教育目標>

- 基礎学力の定着と自ら学ぶ力の育成 [知]
- 他者を思いやり、礼儀や規律を重んじる態度の育成 〔徳〕
- 生命を尊ぶ健康な心と身体の育成 [体]
- 社会に貢献し、様々な人と関わり合う態度の育成 [公・開]

発 行 横浜市立瀬谷中学校 校 長 熊 野 一 隆 住 所 瀬谷区中央5-41

TEL 301-0096 FAX 301-0099

2 学期も感染症対策をしっかり講じ、 生徒と元気に学校生活を送ります

校 長 熊野 一隆

2学期が始まった頃から、朝晩冷えるようになり、少しずつ秋の到来を予見させる日が続いています。遠く南の海に目を向けると台風が発生しており、今年は台風の影響で大きな被害が出ないことを祈るばかりです。

I学期が終了した7月中旬から下旬には、新型コロナウィルス感染拡大の勢いが強く、第7波として学級閉鎖を検討しなければならないほどでした。今は、高止まりしているとはいえ、社会全般でコロナ感染状況を冷静に受け止め、個人ができる感染対策を行い、各自が工夫して生活を送り始めているように思えます。そのような社会情勢で迎えた夏休みに、多方面での生徒の活躍の報告が次々に舞い込んできました。部活動では、運動部を中心に県大会出場、関東大会、また全国大会まで出場した部活動があります。

昨年度や一昨年度は、新型コロナウィルス感染拡大の影響で、運動部の大会や文化部のコンクール開催も活動に制限を受け、思うようにできませんでした。しかし、今年度は大会開催の制限が緩和され、生徒個々の目標である関東大会や全国大会が開催されています。

関東大会に出場した部は、柔道部、水泳部、そしてソフトボール部です。また、全国大会出場を果たしたのは、ソフトボール部です。ソフトボールの全国大会は北海道の帯広で開催され、顧問の先生二人と保健体育科でバスケットボール部顧問の照本先生に引率をお願いしました。移動日当日は、瀬谷駅から出発組と羽田空港に直接集合する組とに分かれ、羽田空港から北海道まで飛行機の旅路でした。全国大会があるという緊張感がありながらも、友達と大人数で飛行機に乗るという事で、生徒たちも相当にテンションが上がり、忘れられない思い出になったのではないかと思います。残念ながら全国大会では、一回戦で負けてしまいましたが、全国大会まで勝ち進んだことは、大変に立派で、胸を張って報告できることであり、校長としても誇らしい気持ちをもちました。また、多くの保護者の方にも現地まで生徒の応援や観戦に来ていただき、誠にありがとうございました。生徒は照れもあり、自分の口から「見に来てほしい」とは言いづらかったと思いますが、多くの保護者関係者の応援があり、喜んでいたことと思います。

2学期に入っても、新型コロナウィルス感染が収束する見通しはもてませんが、生徒一人ひとりの活躍の場や それを参観できる時間や空間をできるだけ確保していきたいと思います。保護者や地域の皆様のご理解ご協力 をいただき、今後も職員一同頑張ってまいりますので、何とぞよろしくお願い申し上げます。

○よこはま子ども国際平和プログラム 子ども実行委員委嘱式

「よこはま国際平和プログラムの子ども実行委員」の委嘱式

8月18日(木)、横浜市役所レセプションルームで「よこはま国際平和プログラムの子ども実行委員」の委嘱式が行われました。2年生の露木莉珠さんが瀬谷区代表の実行委員として、山中竹春横浜市長から委嘱状を受けました。そして、委嘱状を受け取った後、市長との懇談会を行いました。

「今後どのような活動をしていきた いか」、「国際平和を考えるうえで大



切なことは何か」、など活発な意見交換が市長と行われました。露木さんは、38名の子ども実行委員と共に、これから I年間「よこはま子ども国際平和プログラム」の活動を担っていきます。今後もこの活動を皆さんにお伝えしていきたい と思います。

第1回実行委員会に参加して

2年 露木 莉珠

第1回子ども実行委員会では、本当にびっく りすることがたくさんありました。

人生で、最初で最後かもしれない横浜市庁舎のレセプションルームでの話し合いでは、小学6年生から中学3年生までと年の差がありましたが、私たち子ども実行委員にとって大切な「ピースメッセージ」を決めていきました。一人ひとりが意見を出しやすい雰囲気の中、スムー



ズに話し合いができました。今回は1回目の実行委員会で、慣れないこともたくさんありましたが、横浜市の代表計38 人で頑張っていこうと思います。

◆ よこはま子ども国際平和プログラムは、昭和 61 年度から、国際理解教育の一環として、横 浜市内の児童生徒の国際平和への意識を高めると共に、国際平和の大切さを、市民をはじ め、広く世界に呼びかけるために行っています。横浜市は昭和 62 年に国際連合から「ピー スメッセンジャー都市」の称号を得ました。そして、「国際平和スピーチコンテスト」で市長賞 に選ばれた小・中学生を「ピースメッセンジャー」として委嘱し、ニューヨークの国際連合本 部などへの訪問や平和募金の寄託などの活動を行ってきました。 平成 21 年度からは、各



区で行われるスピーチコンテストの審査会で選ばれた区代表者である本選出場者全員を「子ども実行委員」として委嘱し、平和募金活動等の平和プログラムの取組を行っています。 横浜の平和活動に対する取組は、国連本部、ユニセフ本部、国連日本代表部等を含め、国内外からも高く評価されています。

○令和4年度 夏の部活動 大会結果報告

		4×100mR 出場(10位)	
陸上競技部	国 上人	100m 出場(35位)	
	県大会 	200m 出場(17位)	
		400m 出場(13位)	
		走幅跳 出場(18位)	
水泳部	市総体	200m個人メドレー(4位)	
		100m自由形(2位)	
		400mリレー (6位)	
	県大会	50m自由形(5位)	
	県総体	200m個人メドレー(5位)	
		100m自由形(3位)	
	関東大会出場	50m自由形、100m自由形	
	横浜吹奏楽コンクール	金賞	
	市総体	個人戦2位	
男子ソフトテニス部		個人戦4位	
		団体戦2位	
		個人戦出場(2ペア)	
女子ソフトテニス部	県大会	団体戦出場	
X J / J / J / L / L / L / L	市総体	団体5位	
	市総体	ベスト16	
バレーボール部	県大会	出場	
	関東大会	男子団体 出場	
	県大会(団体)	男子団体 第3位	
	宋八五(四件)	第5位	
	 県大会(男子個人)	同5位	
	朱人云(男丁個人 <i>)</i> 	同5位	
	市総体(団体)		
		男子団体優勝	
柔道部		女子団体 第5位	
	市総体(男子個人)	優勝 第2位	
		第2位	
		第3位	
		同3位	
		第5位	
		同5位	
	市総体(女子個人)	第5位	
		同5位	
		同5位	
		同5位	
新体操	県大会(個人)	出場	
	市総体	準優勝	
ソフトボール	県大会	準優勝	
7 7 7 70	関東大会	第3位	
	全国大会	出場	

○ソフトボール部 夏の全国大会出場報告

全国大会を終えて 令和4年度 ソフトボール部部長 3年 四元 美結

私たちの夏の大会に向けての目標は、県大会優勝、関東大会出場でした。その目標を達成するために、一生懸命練習に励みました。その結果、保護者の方や学校の先生方の支えもあって、全国大会まで行くことができました。初戦で負けてしまいましたが、良い経験になりました。全国大会は、県大会や関東大会とは違い、緊張感もありましたが、試合が終わったときに、今までで一番楽しかったと思えるほど、やりきることができました。応援ありがとうございました。



【写真】夏の県大会より

○9月の主な予定

5日	(月)	朝会 教育実習開始	20 日	(火)	合唱練習開始
6日	(火)	常任委員会·選挙管理委員会	26日	(月)	単元テスト 国語 1年 数学 3年 防災訓練
7日	(水)	評議会	29日	(木)	文化祭実行委員会
9日	(金)	文化祭実行委員会 PTA 推薦委員会	30日	(金)	英語検定(3年)
12日	(月)	単元テスト 数学 1・2年	※予定は、今後変更になる場合もあります。		

○服装について

9月から10月まで、学校生活での服装は、標準服のみではなく、体操服、学校ジャージでの生活ができます。 気温等を考慮し、ご家庭で判断の上、対応をお願いします。